

平成16年度 第1回業績評価委員会医学研究評価部会議事要旨

1. 日時：平成16年12月10日（金）14：00～17：00
2. 場所：労働者健康福祉機構本部 18階特別会議室
3. 出席者：櫻井委員、大橋委員、高田委員、阿部委員、安藤専門委員、和田専門委員、宮下専門委員
伊藤理事長、関原勤労者医療担当理事、小野医療事業部長、伊津野勤労者医療課長
4. 議事

（1）開会

委員7名の内4名、各分野の専門委員1名以上の出席があり、定足数を超えていることから医学研究評価部会が成立していることを宣言して開会。

（2）委員長の選出

委員長として櫻井委員が選出された。

（3）委員長代理の指名

委員長代理として吉田委員が指名された。

（3）理事長から櫻井委員長へ諮問

（4）事前評価について

あらかじめ実施された書面評価（評価項目：研究成果が勤労者医療において見込まれる貢献度、研究目的の明確さ、研究の独創性、当該学問分野・関連学問分野への貢献度、従来の研究経過・研究成果等への評価、研究計画の妥当性、研究遂行の能力）を踏まえてヒアリングが行われ、その後、各委員、専門委員により討議が行われた。

「職場復帰のためのリハビリテーション」分野

申請どおり承認されたが、気をつけるべき点として以下のコメントがあった。

- ・ 復職を目的とした独創的な研究開発であるが、一方で、研究開発目的の達成については、今後の進展を待たなければならない点が多いことから、次期中間評価時において計画

の継続の可否を検討する必要がある。

「振動障害」分野

申請どおり承認されたが、気をつけるべき点として以下のコメントがあった。

- ・ 多施設で実施される研究であることから、被験者の選定基準、検査方法、結果の評価方法について同一性が確保出来るよう配慮すること。
- ・ 室温間の補正式は、関数関係解析（構造関係解析）を用いること。
- ・ 被験者の選定にあたっては、恣意性が認められない方法で実施すること。